

授業科目名	日本語表現 (2000036)		
時間割名	日本語表現 (13101)		
時間割担当	桑原祐子		
実施期	前期	単位数	1 選択
曜日・時限	月・3		

授業の目標・概要

日本語能力試験（1級）対策のための基礎知識と実践能力を身につける。特に、語彙と読解に重点をおいて、実践練習を行う。語彙と読解の力を高め、日本語による情報を正確に理解する力を養う。あわせて、大学において要求される日本語の運用能力、特に専門的な用語、専門的な内容を含む文章を読む能力を高める。

学習の到達目標

日本語能力1級に合格できる力を身につける。
 大学生活に必要な日本語能力を高める。
 大学の講義を受けるために、日本語の運用能力の向上を目指す。

授業方法・形式

テキスト及び配布プリントによって、練習問題を中心に授業を進める。
 適宜、専門的な内容を含む文章の読解問題に取り組む。

授業計画

- 第1回 オリエンテーション
- 第2回 語彙・読解練習(1)
- 第3回 語彙・読解練習(2)
- 第4回 語彙・読解練習(3)
- 第5回 語彙・読解練習(4)
- 第6回 語彙・読解練習(5)
- 第7回 語彙・読解練習(6)
- 第8回 語彙・読解練習(7)
- 第9回 過去の試験問題(1)
- 第10回 過去の試験問題(2)
- 第11回 過去の試験問題(3)
- 第12回 過去の試験問題(4)
- 第13回 語彙のまとめ
- 第14回 読解のまとめ
- 第15回 総合復習

成績評価の基準

テスト60% 提出物30% 授業への参加度10%の割合で、総合的に評価を行う。

準備学習・復習及び授

テキストの復習と予習。
 日本の国語辞書・漢和辞書の活用が望ましい。

履修上のアドバイス及

国語辞書の活用（電子辞書は許可するが、携帯電話・スマホの使用は禁止）
 授業中は飲食禁止。

教材・教科書

- 『日本語能力試験問題集 N1 読解スピードマスター』（Jリサーチ出版）
- 『日本語能力試験問題集 N1 語彙スピードマスター』（Jリサーチ出版）

参考書

授業中に指示する。